

小学校外国語活動との接続

Get Ready

● 1年の冒頭には、Get Ready (1~4) を用意しています。

・この段階では、単語(つづり)を学習する必要はありません。「音」と「文字」が学習対象です。

● Get Ready 1 コミュニケーションの大切さを確認します。

Get Ready 1 コミュニケーションを楽しもう

● 英語を聞いて、どの場面が選ぼう。

リスニング・スクリプト

Ken: Good morning, Ms Brown.
Ms Brown: Good morning, Ken.
Ken: How are you?
Ms Brown: Fine, thank you. And you?
Ken: I'm fine too. Thank you.

リスニング・スクリプト

Man: Excuse me. Where is the station?
Kumi: Go straight. Turn right at the shop.
Man: Go straight and turn right. Thank you.
Kumi: You're welcome.

リスニング・スクリプト

Raj: Do you have a red cap?
Woman: Sure. Let me see. How about this?
Raj: I like it. How much is it?
Woman: 900 yen.
Raj: OK.



Get Ready 1~4 の標準的な授業時間は、1見開きで1時間です。

● 小学校で育まれたコミュニケーション能力の素地を確認できます。

・音声のやり取りで、小学校での体験活動をふり返り、生徒のレディネス(準備度)を図ります。

リスニング活動から入ります。小学校外国語活動で体験済みの言語の使用場面や動きを取り上げて確認します。

- ・あいさつ ・道案内 ・買物 ・事実を伝える
- ・気持ちを伝える など



絵や英語をヒントに、それぞれ何をしているか考えよう。

リスニング・スクリプト

Meiling: What is this?
Mr Oka: It's origami. It's a crane.
Meiling: Nice!

リスニング・スクリプト

Emma: Hi, everyone. I'm late. I'm sorry.
Boy: Don't worry.
Girl: OK. Let's go.

リスニング・スクリプト

Paul: This is a present for you.
Yuka: Thank you.
Paul: You're welcome. Good luck in Canada.
Yuka: Thank you. See you.
Paul: Good bye.

Get Ready 2 登場人物たちの自己紹介を聞きます。

Get Ready 2 友達になろう(1)

◎3年間一緒に学んでいく仲間です。名前や好きなものを聞いてみよう。

Tanaka Kumi
田中 久美

table tennis, running, soccer, tennis, basketball, skating, swimming, judo, volleyball, baseball

Paul Green

My Box

あなたの好きなものを書いてみよう。

Yang Meiling
楊 美玲

rice, (miso) soup, yogurt, pizza, steak, fried rice

Raj Shukla
राज शुक्ल

sushi, salad, spaghetti, bread, gratin, cereal, nan, curry, kimchi, milk

タッチングゲームやキーワードゲームなどしよう。

タッチングゲーム
先生が食べた英語(単語やアルファベット)にあたる絵を指でさそう。
キーワードゲーム/キーワードファットゲーム
① 友達とペアになり、それぞれ、友達の名前と同じゴムを指さそう。
② キーワード(単語やアルファベット)を決めよう。
③ 先生が食べた英語のあとに続けて、発表しよう。
④ キーワード/キーワードファットゲームが発音されたら、同じゴムをさそう。

My Box

8 eight

友だになろう(2)

小学校で慣れ親しんだ
語いや表現がたくさん
散りばめられています。

- ・ スポーツ
- ・ 食べ物, 飲み物
- ・ 野菜, 果物 ・ 動物

リスニング・スクリプト

Kumi: Hello. My name is Tanaka Kumi. I like basketball. Let's play basketball.

Paul: Hi. My name is Paul Green. I'm from the USA. I play soccer. Do you like soccer?

以下略

Kato Ken
加藤 健

grapes, green peppers, tomatoes, pineapples, turnips, apples, lemons, oranges, carrots, eggplants, bananas

My Box

Emma Simmons

elephants, monkeys, giraffes, tigers, bears, horses, hippos, lions, koalas, camels, kangaroos, gorillas, pandas, rabbits, dogs, cats, penguins

My Box

友達とペアになって、自分の名前と好きなものを指さそう。

単語は小学校で慣れ親しんだものばかりですが、この段階で単語（つづり）まで身につける必要はありません。

Get Ready 3 「音」と「文字」が学習の対象になります。

Get Ready 3 アルファベットを覚えよう

●英語のアルファベットを聞いて、発音しよう。
●下の0~9の英語を聞いて、共通点を考えよう。
①AJK ②bcdegptvz ③IY ④uqw

Mr. Ota

Q q W w E e R r T t
A a S s D d F f G g
Z z X x C c V v B b

Y y U u I i O o P p
H h J j K k L l ; ; : :
N n M m , , . . ? ?

実際に書くときの例

ABCDEFGHIJKLMN
abcdefghijklm

NOPQRSTUVWXYZ
nopqrstuvwxyz

●アルファベットも、大文字・小文字の特徴に注意して書いてみよう。
●アルファベットで自分の名前を書いてみよう。

Aは牛の頭の形からできたのね。
Mは涼の形だったんだ。

VIDEO CD DVD VTR
P 空欄

身の周りのアルファベットを探そう。

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklm nopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklm nopqrstuvwxyz

●上は26文字の英語の例です。

12 twelve

thirteen 13

音声に着目させながら文字を導入します。

文字を身近に感じることで「書くこと」に慣れ親しみます。

Get Ready 4 「音」と「文字」の関係に気づかせます。

Get Ready 4 単語の音とつづりに親しもう

●英語を聞いて、絵を指できそう。
●英語を聞いて、発音しよう。
●リズムに合わせて書いてみよう。

イラストとつづりを見ながら、英語の音と文字の関係についての興味・関心を高めます。

astronaut astronaut
boy boy
car car
doctor doctor

hippo hippo
ink ink
juice juice

omelet omelet
pudding pudding
question question
rice ball rice ball

vet vet
window window
box box

elephant elephant
father father
girl girl

kitchen kitchen
lunch lunch
mouth mouth
name name

singer singer
tissue tissue
up up

yo-yo yo-yo
zoo zoo

英語を聞いて、絵と文字に注意して書いてみよう。

(1) ink lunch
singer up
window
hippo

Ms. Brown

14 fourteen

fifteen 15

1年—LESSON 1~3

●音から文字へ。体験から学習へ。中学校の英語学習のスタートです。

・このページから、文法や単語などの学習が始まります。

小学校で慣れ親しんだリスニング活動からレッスンの導入を図ります。

右ページの本文を含む類似のやり取りを3つ聞くことで、リスニングのインプット量を豊かにします。

リスニング・スクリプト

No.1

Ken: Hello, I am Kato Ken.
 Meiling: Excuse me?
 Ken: Ken. K-E-N.
 Meiling: Ken. I am Yang Meiling.
 Ken: Nice to meet you, Meiling.
 Meiling: Nice to meet you too, Ken.

No.2

Kumi: Hello, I am Tanaka Kumi.
 Paul: Excuse me?
 Kumi: Kumi. K-U-M-I.
 Paul: Kumi. I am Paul. Paul Green.
 Kumi: Nice to meet you, Paul.
 Paul: Nice to meet you too, Kumi.

No.3

Emma: Hello, I am Emma Simmons.
 Kumi: Excuse me?
 Emma: Emma. E-M-M-A.
 Kumi: Emma. I am Tanaka Kumi.
 Emma: Nice to meet you, Kumi.
 Kumi: Nice to meet you too, Emma.

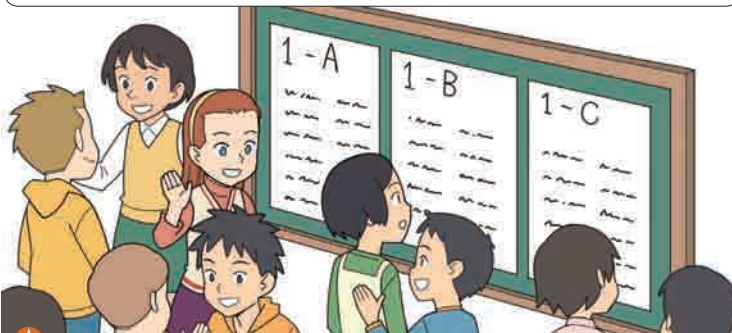
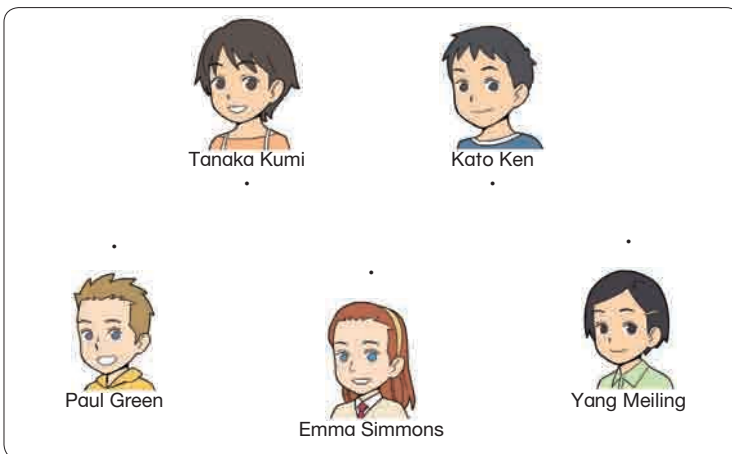
リスニングに含まれる基本文のしくみに着目します。文のしくみを理解した上で、再度リスニングにチャレンジして内容理解を確かなものとします。

LESSON 1 I am Tanaka Kumi

GET Part 1

●中学校での生活が始まり、久美たちが他のクラスメートとあいさつをしています。

聞いてみよう👂👄 会話を聞いて、だれとだれがあいさつしているのか、線で結ぼう。



POINT
●「私は～です」

I am Tanaka Kumi.

文法の要点 p.42

1年のLESSON 1~3はこのページ構成です。標準的な授業時間は、1見開きで1時間です。

● 4技能を総合的に使って、英語のしくみをしっかり身につけます。
 ・「聞くこと」からスムーズに導入します。

この課で学ぶこと

- あいさつの仕方を知る。
- am / areを理解し、使う。
- 自己紹介をしたり、気持ちや状態を伝えたりする。

Kumi: Hello, I am Tanaka Kumi.
 Paul: Excuse me?
 Kumi: Kumi. K-U-M-I.
 Paul: Kumi. I am Paul. Paul Green.
 Kumi: Nice to meet you, Paul.
 Paul: Nice to meet you too, Kumi.



Words

- I
- am
- hello
- excuse
- me
- nice
- to
- meet
- you
- too
- Excuse me?
- Nice to meet you.
-
- Paul Green
ポール・グリーン(人の名前)
- Emma
シモンズ
エマ・シモンズ(人の名前)
- Yang Meiling
ヤン・メイリン(人の名前)

左ページのリスニング活動ですでに聞いている本文を読み、音から文字へとつなぎます。

学習した文法や語いを使って簡単な活動をし、定着を促します。

話してみよう ④ ペアになり、例にならってあいさつしよう。そして相手の名前をメモしよう。

例 A: Hello. I am Ken, K-E-N.
 B: Hello. I am Emma, E-M-M-A.

書いてみよう ⑤ 下の例にならって、大文字・小文字に注意し、自分の名前を紹介する文を書いてみよう。

●文の最初の文字は大文字にする(ただし、Iは文中でも大文字)。
 ●文の終わりには、「。」(ピリオド)をつける。
 ●人名・地名の最初の文字は大文字にする。
 ●単語の間は小文字1つ分くらいあける。

I am Tanaka Kumi.

英文を書き留めることで、確実な定着を図ります。無理なく書くことに慣れるよう、書き方のルールをていねいに示してあります。

▼日本人の名前を英語で表現するとき、①日本語と同じように「姓+名」とする言い方と、②英語圏での言い方に合わせて、「名+姓」とする言い方の2通りがあります。この教科書では①を使います。